

# 記入例

## 電気工事業に係る変更届出書

× 整理番号	
× 受理年月日	年 月 日

日付は、提出する日を記入すること。

〇〇年 〇〇月 〇〇日

・ 個人の場合、住所と氏名のみ記入  
 住所 松山市一番町四丁目 4 番地 2  
 氏名 事業主 愛媛 太郎  
 ・ 住所は、登記簿謄本又は住民票どおりに記入すること。

愛媛県 中予地方局長 様

住 所 松山市一番町四丁目 4 番地 2  
 氏名又は名称 株式会社 愛媛電気設備工事  
 法人にあつては  
 代表者の氏名 代表取締役 愛媛 太郎

電気工事業の開始に伴う届出事項について変更がありましたので、電気工事業の業務の適正化に関する法律第 34 条第 1 項の規定により、次のとおり届出を提出し、更新後の建設業許可証を確認のうえ記入すること。

1 建設業法第 3 条第 1 項の規定による許可を受けた年月日及び許可番号  
 平成〇〇年〇〇月〇〇日 愛媛県知事許可（般・特-〇〇）第〇〇号

### 2 変更事項の内容

従 前 の 内 容	変 更 後 の 内 容
① (法人の代表者の変更) 代表取締役 愛媛 二郎	代表取締役 愛媛 太郎
② (営業所の名称、所在の場所、電気工事の種類の変更) 変更前の営業所名称、住所、電気工事の種類	変更後の営業所名称、住所、電気工事の種類
③ (主任電気工事士の変更) 愛媛 太郎 第〇種電気工事士 愛媛 太郎	松山 一郎 第〇種電気工事士 愛媛県第++++号
④ (建設業許可の更新) 平成 27 年 10 月〇日 愛媛県知事許可（般-27）第 333 号 平成 27 年 10 月〇日～平成 32 年 9 月〇日	令和 2 年 10 月〇日 愛媛県知事許可（般-2）第 333 号 令和 2 年 10 月〇日～令和 7 年 9 月〇日

年月日は、建設業許可有効期間の初日を記入すること。

更新後の建設業許可証を確認のうえ記入すること。

建設業許可更新の場合は、許可有効期間の初日を記入すること。

3 変更の年月日  
 ① 〇〇年〇〇月〇〇日、② 〇〇年〇〇月〇〇日、③ 〇〇年〇〇月〇〇日、④ 〇〇年〇〇月〇〇日 等

### 4 変更の理由

① 役員交代のため、②組織改編のため、③人事異動、④建設業許可更新のため 等

(備考)

- この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。
- ×印の項は、記載しないこと。

変更事項が複数ある場合は、番号を振るなどにより変更内容・変更年月日・変更の理由との関連が判るようにしてください。